
ヤマハ 仮想立体音響ソリューション『Sound xR』 新作アクションRPG「グランブルーファンタジー リリンク」に採用 ～ 豊かな音響体験を実現し、ゲームへの没入感を最大限に高める ～

ヤマハ株式会社のイヤホン・ヘッドホン向け仮想立体音響ソリューション『Sound xR™』が、株式会社Cygames（以下、サイゲームス 本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：渡邊耕一）の新作アクションRPG「グランブルーファンタジー リリンク」に採用されました。本日配信の始まった「グランブルーファンタジー リリンク」の体験版で、『Sound xR』を体感いただけます。



当社では、高い臨場感を持つ立体音響技術を長年研究してきました。2017年9月発表の立体音響総合技術「ViReal™」（バイリアル）は、前後・上下・左右あらゆる方向から聴こえてくる音が没入感を演出することでVRコンテンツとも相性が高く、複数のゲームタイトルで採用されています。

今回「グランブルーファンタジー リリンク」に採用された『Sound xR』は、通常のイヤホン・ヘッドホンで360°あらゆる方向の音を立体的に表現することができる仮想立体音響ソリューションです。「ViReal™」の研究開発で培われた音響特性モデル（HRTF：頭部音響伝達関数）を継承し、音声コンテンツを高精細に空間定位させることで、インタラクティブかつ高品位な音像定位と音空間のデザインを可能にします。「グランブルーファンタジー リリンク」では、イヤホンやヘッドホンでプレイされる全てのお客様に豊かな音響体験を実現し、ゲームへの没入感を最大限に高めるために、『Sound xR』が選ばれました。

仮想立体音響ソリューション『Sound xR』サイト

<https://cloud-solutions.yamaha.com/soundxr/>

また、2023年12月23日（土）・24日（日）に、東京ビッグサイトで開催された「グラブルフェス2023」に「グランブルーファンタジー リリンク」の試遊コーナーが登場しました。50台の試遊機が並ぶ本コーナーでは、当社の協力のもと、スタジオモニターヘッドホン「HPH-MT5」とゲームストーリーミングオーディオミキサー「ZG01」を使用し、『Sound xR』で表現された豊かなサウンドとともに最新の試遊版を提供しました。



試遊コーナーの様子

<「グランブルーファンタジー リリンク」について>

4人パーティで連携し戦う、本格派アクションRPG！

個性的な武器やスキルを備え、独自のアクションスタイルを持つプレイアブルキャラクターが多数登場。キャラクター同士で次々と技を繰り出し、4人で集中攻撃する「リンクアタック」「奥義チェーン」で華麗に敵を打ち倒そう。

最大4人のマルチプレイに対応したクエストモードでは、プレイヤー同士で協力し強大な敵の群れやボスを討伐し、キャラクターを大幅に強化するレア素材やスキルを入手可能。キャラクターとスキルを強化し組み合わせる様々な戦術を開拓し、さらなる強敵に挑もう！

またアクション操作を一部オート実行する「アシストモード」、移動以外を全てオート実行する「フルアシストモード」を搭載。アクションゲーム初心者でも気軽に楽しめる！

「グランブルーファンタジー リリンク」公式サイト <https://relink.granbluefantasy.jp/>

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 圭 TEL. 03-5488-6605

■ 法人の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 仮想立体音響ソリューション Sound xR サイト

<https://cloud-solutions.yamaha.com/soundxr/> (Web フォームよりお問い合わせが可能です)
